

International GAP（国際的適正農業規範）対応の 食料管理専門職業人の養成

第1回 FD/SD研修会

農業生産法人における GAP認証取得の取り組み

世界的な食料流通が進み、食のリスク管理が世界的な問題となっており、高等教育に国際標準のGAPに対応できる食の安全管理専門職業人の養成が求められています。

宮崎大学農学部は本事業により、農業団体との連携協力による実践教育を展開し、国際標準の適正農業規範（GAP）に沿った食の安全管理専門職業人を養成することを目指しており、その中でも実践型教育プログラムの開発のために、GAP認証を取得した農場での模擬実習が求められます。そこで、第1回FD/SD研修会として模擬実習を行う宮崎大学木花フィールドのGAP認証をより円滑に取得するため、都城市の有限会社新福青果を訪問し、農業生産法人のGAP認証取得の取り組みについて伺います。

参加を希望する方は、事前に下記（GAP事業推進室）へ前日（18日）までにお申し込み下さい。なお、マイクロバスでの移動となりますので、定員になり次第締め切ります。

< 日 程 >

2011年5月19日（木）

- 08:50 木花フィールド管理棟前集合
- 09:00 宮崎大学出発
- 10:00 (有)新福青果にて研修
10:00~11:30 説明・質疑応答
11:30~12:00 農場・資材庫等視察
- 12:00 現地出発
- 13:00 宮崎大学到着・解散

※車内での飲食は禁止です。
ご了承ください。

< 問い合わせ先 >

GAP事業推進室

（担当：佐藤信輔）

〒889-2192

宮崎市学園木花台西1-1

宮崎大学農学部(N708号室)

TEL/FAX: 0985-58-7165

（内線：7165）

E-mail:

muigap@cc.miyazaki-u.ac.jp

主催：GAP事業推進室